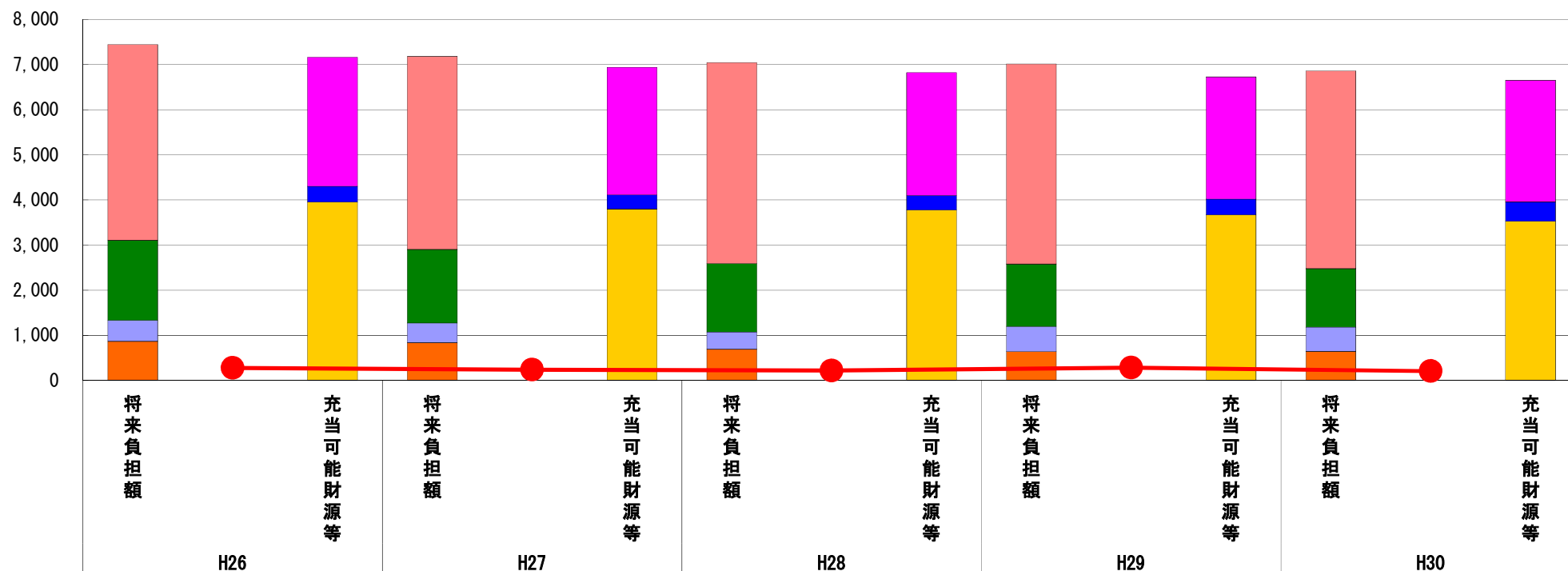


(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成30年度

宮城県大郷町

（百万円）



（百万円）

分子の構造		年度	H26	H27	H28	H29	H30
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,335	4,277	4,452	4,431	4,382
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		1,778	1,631	1,514	1,381	1,293
	組合等負担等見込額		462	433	384	559	537
	退職手当負担見込額		869	839	693	640	648
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		2,860	2,826	2,720	2,709	2,692
	充当可能特定歳入		350	312	326	352	428
	基準財政需要額算入見込額		3,953	3,802	3,775	3,666	3,531
(A) - (B)	将来負担比率の分子		279	240	221	285	208

分析欄

将来負担比率については、行財政改革による義務的経費の削減等に努め、新規借入の抑制による公営企業債等繰入見込額の減少、財政調整基金等充当可能基金の減少となり、前年度比2.9ポイントの減となった。

一般会計等に係る地方債の現在高の減少は僅かであり、町営住宅建設等に係る起債が見込まれることから、より一層の財政健全化に努める必要がある。

※平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。